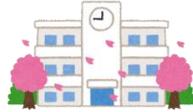




青葉小学校だより

令和7年度

12号



人間性豊かな自立的で実践力のある子どもの育成
～心豊かな子ども 進んで学ぶ子ども たくましい子ども～



令和8年3月2日発行
北九州市立青葉小学校
校長 平田 真視



春の息吹とともに、1年間の総仕上げを

校庭の桜のつぼみが少しずつ膨らみ始め、柔らかな日差しの中に春の訪れを感じる季節となりました。保護者・地域の皆様には、この1年間、本校への温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

去る2月3日には、学習参観・学級懇談会にお忙しい中、多くの皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。



先週行われた『6年生を送る会』では、全校児童の心が一つになる温かい時間を過ごすことができました。その中で、子どもたちに『ありがとう』の数だけ賢くなり、『ごめんなさい』の数だけ優しくなれる』という話をしました。周りの支えに気づき感謝すること、時には自分の非を認めて素直に謝ること。この積み重ねが心を耕し、人を大きく成長させます。

会場を包んだあの柔らかな空気は、まさに子どもたちが日々の生活の中でこの言葉を実践し、心を耕してきた証に他なりません。下級生を慈しむ6年生の眼差しと、それに応える在校生の真っ直ぐな姿に、私自身も胸が熱くなる思いでした。

いよいよ3月18日には、卒業証書授与式を挙行し、89名の卒業生が希望を胸に学び舎を巣立っていきます。在校生にとっても、1年間のまとめを行い、自信をもって次の一步を踏み出すための大切な1か月となります。最高のかたちで締めくくれるよう、教職員一同、最後まで全力を尽くしてまいります。

< 迫力に感動!「消防夢コンサート」(3・4年生) >

2月12日、北九州市消防音楽隊をお招きし「消防夢コンサート」を開催しました。この行事は、プロの生演奏を通じて音楽の楽しさを味わい、同時に「自分の命を守る(防火・防災)」意識を高めることを目的としています。

体育館いっぱいに響く吹奏楽の重厚な音色や、華やかなカラーガードのフラッグ演技に、子どもたちは終始釘付け。演奏の合間には、現役の消防職員でもある隊員の方々による防災クイズもあり、楽しみながら学びを深めました。この「夢」のような体験が、音楽への興味や、日々の安全への備えにつながることを願っています。



心をつなぐ「深々としたお辞儀」



先日、地域の方から大変嬉しいお電話をいただきました。

「交差点に車で進入した際、停車させ待っていたら、横断歩道を渡り終えた小学生が、こちらを振り返って深々と頭を下げてお礼をしてくれました。その姿に大変感激しました。」という内容でした。

学校の外でも、感謝を形にできる子どもたちが育っていること、そしてそれを見守り、温かい声を届けてくださる地域の方がいらっしゃることに、私自身、深く感銘を受けました。「ありがとう」の心が、地域の中に温かい輪を広げています。



3月行事予定

- 3日(火) フッ化物洗口
- 5日(木) 英語タイム
(2年生・5年生)
- 10日(火) フッ化物洗口
- 12日(木) ※公立中学校卒業式
- 18日(水) 卒業証書授与式
(1～5年生お休み)
- 20日(金) 祝日「春分の日」
- 24日(火) 修了式・離任式

4月8日(水) 前期始業式

- (下校11:45頃)
- 10日(金) ※公立中学校入学式
- 14日(火) 入学式
- 21日(火) ~24日(金) 家庭訪問 (下校13:30頃)

※4月の予定は変更になる場合があります。ご了承ください。

